

ソフトボールで遊ぼう！



能登半島地震復旧・復興支援 ASOBALL・バット寄贈プロジェクト

【趣旨】

2024年1月1日に発生した「能登半島地震」は、未曾有の大地震であり、大きな被害を出した。家屋をはじめ建物の損壊が激しく、未だに避難者も多い。また、子供たちにとって学び舎である小学校の被害も大きく、学習教材の破損や流失もあると聞く。そこで、(公財)日本ソフトボール協会では、学習教材「ASOBALLとバット」を被災した小学校へ寄贈し、子供たちに体育の授業や休み時間に活用してもらうことで学校教育活動支援への一助とし、復旧・復興に役立ててもらうことを趣旨として以下の活動を行う。

【寄贈品】(1校当たり)

- ・ ASOBALL (1ダース)
※子供にとって柔らかく扱いやすいボール。(当協会が学習教材として推奨)
- ・ ソフトボール用柔らかバット(2本)他
※やや短めでスポンジ状の初心者向きバット。

【寄贈先】

能都町、穴水町、輪島市、珠洲市、宝達志水町、志賀町、羽咋市、中能登町、七尾市の小学校計49校(分校含む)

【活動内容】

- ・ 当協会が主催する全国大会を主管する都道府県協会等の理解と協力を得、令和6年度開催予定の全国大会の期間中、選手・観戦者等から義援金を募る。その義援金でASOBALLとバット等を購入し、被災関連小学校へ寄贈する。
- ・ 北信越ソフトボール協会では、北信越大会以上の大会でも同プロジェクトを実施する。

主 催 (公財)日本ソフトボール協会
主 管 北信越ソフトボール協会
問合せ先 (一社)富山県ソフトボール協会 TEL076-426-0015